

一般質問発言通告書

発言順位	1 番
------	-----

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

令和7年6月10日

三島市議会議員 堀江 和雄 様

三島市議会議員 6 番 本間雄次郎

質問事項 1	三島駅南口東街区再開発事業 今後の展望は
具体的内容	
着工から1年ほど経過し、約3年後の開業を目指す、としている三島駅南口東街区再開発事業。	
この目まぐるしい時代変化や人口減少の中、どこにでもあるビルやテナントで果たして今後、健全な運営をしていけるのか甚だ疑問である。	
以下完成後も含めた今後の展望について伺う。	
1 ライフサイクルコストも含めた立体駐車場の収支予想は。	
2 本事業西側の定期借地事業における借地料はいくらか。	
3 岩盤掘削工事における周辺の振動被害等の苦情はあるか。	
質問事項 2	新庁舎整備事業
具体的内容	
豊岡市長は南二日町広場に100億円の新庁舎を作ることに必死になっているが、上述の再開発事業同様「でかいハコモノ建てて、税金使って市民が潤う」などと勘違いされてないだろうか。	
40年で人口が半減すると言われている時代に、100億の税金を使い倒そうとしていることを私は黙って見過ごすことができない。また豊岡市長の本事業のこれまでの進め方にも大きく異を唱えたい。	
新庁舎整備事業について以下伺う。	
1 借地における換地や今後の借地料など、地主との交渉状況は。	
2 様々な工法を検討することで費用削減を求める声があがっているが、100億の庁舎建設について豊岡市長の考え方は。	
3 再開発事業の立体駐車場収支予想を踏まえ、北田町案の立体駐車場にかかる費用計算が綿密に丁寧すぎやしないか。	
4 整備地を「私が決めるわけがない」と言っていた豊岡市長。	
令和5年秋に市議会議員のアンケートにおいて、北田町13：南二日町4という結果が出たのに、なぜ豊岡市長は整備地方針決定を1年先延ばしにし、その間に市民10,000人アンケートを利用して、南二日町になる流れを作り出したのか。	